

陸軍表情報(甲)第六二号

三月八日
陸軍省新聞班

天津 于學忠軍動搖の徴

熱河敗残の報天津方面に傳はるや同地于學忠軍には動搖の色がある。于學忠始め軍幹部は自己の家族及財産を逸早く外國租界に移し兵卒中には逃亡者續発の結果之が豫防に苦心してゐる。

于學忠は暫く時局の推移を靜觀し万一の変あらばその際改めて態度を決する旨を側近に洩した模様である。